

新川崎タウンカフェ通信

take
free

まちのおと

shin-kawasaki town cafe | 2019 冬



CONTENTS

ココトコ？

まちかどインタビュー

おいでにや さいわいマップ

このまちの歴史

鹿島田ヒロバプロジェクト

鹿島田DAYS コワーキングスペース

鹿島田 deトーク&deナイト

鹿島田DAYS ケータリングサービス

ピックアップまちのひと

小箱作家さん紹介、インタビュー

ココトコ？

バックナンバー

ココトコ？



ひと1人がやっと通り抜けられるくらいの細道。
通称「けもの道」

垣根と垣根の間をすり抜けるように進む、その道は大人でも子どもでも遊び心をくすぐられる。道中にはとても細い電信柱があり、ぜひ探してみたい。日常に隠れたちょっとした冒険を休日に見つけてみよう。

新川崎&鹿島田
まちかどインタビュー

しあわせだなあと
感じるとき



幸区在住 吉田 伸一さん



帰り道もくもく会 みやもと まなぶさん



モー娘。オタク 小幡 詩歩さん



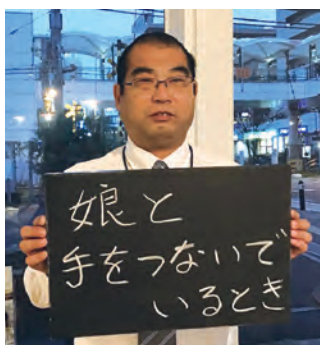
ダブルケアかわさき 高安 千穂さん



アーバンデザイナー 鈴木 俊治さん



今日だけのアルバイト 佐野 翔さん



鹿島田デイズ 川島さん



ダブルケアかわさき 田中 夏実さん



世界中を旅したい 渡部 雄貴さん



平成30年度提案型協働推進事業 実施団体：NPO法人はたらくらず
川崎市幸区役所発行 2019年3月



病院、公園情報 その他
子育てに関する情報はこちら



幸区
子育て情報



NPO法人はたらくらず
お店情報はこちら



NPO法人はたらくらず



動物福祉センター
園内マップはこちら



動物福祉センター
園内マップ

「交通案内」が開くと、
スクロールして「動物福祉センター」
の中の「動物福祉センター」の案内
をタップすると園内マップが開きます



夢見ヶ崎動物公園まで...

- JR新川崎駅下車 徒歩 15分
- JR鹿島田駅下車 徒歩 20分
- JR横須賀線 小杉駅
 <川崎市営バス> 所要時間 約20分
 川57系統 川崎駅西口行き

- JR川崎駅西口「あわせ広場」バス・ミナミ
 <川崎市営バス> 所要時間 約20分
 川53系統 新城駅行き・井田営業所行き
 川54系統 西ヶ谷行き
 川55系統 井田営業所行き
 川58系統 江川町行き
 川59系統 横須賀線小杉駅行き 本数非常に少ない...

<品川バス>

- 川56系統 本宿駅向循環内回り(所要時間 約12分)
- 川57系統 本宿駅向循環外回り(所要時間 約18分)
- 川61系統 天向線
- 川69系統 小倉循環 本数非常に少ない...

本宿駅向循環内回り(所要時間 約12分)
 本宿駅向循環外回り(所要時間 約18分)
 天向線
 小倉循環 本数非常に少ない...

バスで
 乗る時は
 「夢見ヶ崎
 動物公園前」
 で降りてね



デザイン・イラスト: じんのろこ あべとし あずみ みるみ 編集: みるみ



History #1

～このまちの歴史

銚子塚

ちょうしづか

実は、銚子塚古墳というのは、全国にいくつかあるようです。塚越にもありますが、今回は平間駅裏にある銚子塚古墳をご紹介します。

1700 年ころ浅野内匠頭長矩が吉良上野介を江戸城中で刃傷。その日のうちに内匠頭は切腹。お家は断絶、家臣たち浪人 300 人の中の四十七人が吉良邸に討ち入りしたのが 1702 年 12 月 14 日。これが有名な「討ち入り」です。

この討ち入りの前に大石内蔵助が軽部五兵衛を頼って下平間の称名寺にやってきて 10 日ほど滞在したそうです。

五兵衛の敷地内に上平間村の大工の渡辺喜右衛門が富森助右衛門の萬居を建てたのですが、そのお礼に鷹の羽の紋の入った銀の銚子を送り、これを埋めた塚が銚子塚と呼ばれています。

また、称名寺は、討ち入りの時に吹いた竹笛の竹があるそうです。歴史を感じるスポットがこんな身近にあるなんて、素晴らしいと思いながら散策を楽しむことにします。



資料 1: 「平成26年度 地域資源を生かしたまちづくり事業より 日吉の歴史をさぐる」

資料 2: 「多摩川右岸 微高地の低地古墳(2)」神奈川県川崎市 平間銚子塚古墳



鹿島田駅前に地元クラフトビールが初めて一堂に会した、七夕直前の週末。素敵なポスターに誘われた方は延べ9400人、雨をもろともせず、用意していたビールの樽はすべてカラになりました。

傘とつまみを持ちながらビールを飲む二人連れ、パワフルなステージに熱狂する子どもたち、人工芝に車座で語り合う子育てママたち、DJと意気投合するおじ様。そして、植え込みの笹には、「はやくパパとビール飲みたいです」と書かれた短冊。このまちは、こんな風景を待っていたのだと思いました。



鹿島田ヒロバプロジェクト

屋外の広場空間を「人々の日常的な憩いの場、活動の場」にすることを目指し、それに向けた継続的な社会実験を官民それぞれの広場管理者と連携しながら、実施していく取り組みです。

運営：鹿島田デイズ

Coworking Space

コワーキングスペース

鹿島田 DAYS は「つながる」をテーマにしたコワーキングカフェとして2018年11月にオープン。昼間はコワーキングスペース、夜は貸切りできる自由空間として営業しており会話を通した地域とのつながり、食材を通した地方との繋がりも大切にしまちの拠点となることを目指しています。個人作業・仕事仲間との打ち合わせ・Web会議・読書等、どうぞお気軽にご利用下さい。



料金システム

60分 500円 3時間まで 1000円 3時間以上 2000円（税別）
ワンドリンク付き。ご飲食お持ち込み可
※表示価格は全て税別です。



- 1: 店の感じがやさしく、モダンでおしゃれ。
スタッフの方が全員やさしい
- 2: 今日で20回目！おめでとー
(おめでとうございます！)
- 3: IT関連
- 4: まっぴかよこ



- 1: 一緒にまちのことを考えられる点
- 2: 4回目
- 3: 学生
- 4: みや



- 1: たくさんの人と出会う
- 2: 週1～2回
- 3: 会社員
- 4: 鹿島田商店会のマリー



- 1: 落ち着くところ
お店＆店員さんの雰囲気
- 2: 週一くらい
- 3: 受験生
- 4: まりな

Q1: 鹿島田 DAYS (または鹿島田←初回の方) のどこが好き？
Q2: 今日は何度目の利用(参加)？
Q3: 職業業種
Q4: お名前またはペンネーム等

Talk event 鹿島田 de トーク & Night event 鹿島田 de ナイト

鹿島田
WORK×TALK
TABLE
DAYS



de トーク

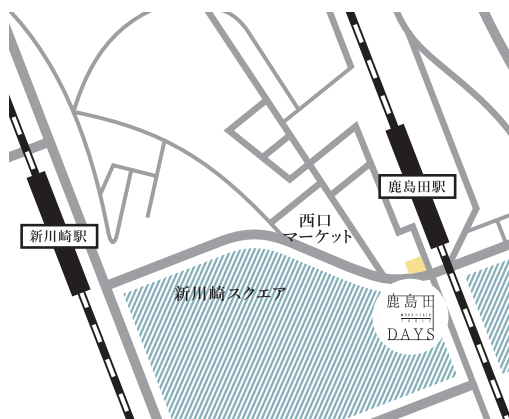
様々な分野で活動している方を日替わりスピーカーにお招きするトークイベントです。

トークテーマは、仕事の話から趣味の話までいろいろ。話を聞いているだけでも良いし、積極的に会話に参加することもできます。

de ナイト

毎回テーマを決めて、その場に集まった人同士でわいわい・がやがやするイベントです。

サバ缶たべくらべ / ボードゲームを楽しむ会 / 写真撮影のコツ / パソコンづくり 等



神奈川県川崎市幸区鹿島田 1-10-2 TEL:044-280-7333

Catering service

ケータリングサービス

鹿島田
WORK・TALK
TABLE
DAYS

友達同士や仕事仲間と
ワイワイしよう！



※各コースは1名様料金です。
※4名様以上から承ります。
※料理は鹿島田界隈の飲食店から
セレクトしています！
※メニューはサンプルアレンジです。
※表示価格は全て税別です。

Aコース ¥1,500

- ・和・洋オードブル盛り合わせ
- ・サンドイッチ&フライドポテト

Bコース ¥2,000

- ・焼き鳥・揚げ物又はお好み焼き
- ・サンドイッチ&フライドポテト

Cコース ¥2,500

- ・中華盛合せ&寿司又はネパール料理
- ・サンドイッチ&フライドポテト

Dコース ¥3,000

- ・中華盛合せ&寿司
- ・和・洋オードブル盛り合わせ

乾きもの盛合せ(4～5品) ¥1,500



お食事処のみ処ことぶき

044-522-7818

鳥の唐揚げ、焼うどんが人気



クッチーナイルテット

044-511-8686

ケータリングは石窯焼きピザ、パスタ、サラダ等



和 dining 紗

044-201-8975

常連さんはナポリタンが好き



広島お好み焼き五三

044-589-4928

まちで人気のお好み焼き屋さん



THE やきとり喜作

044-555-5823

素材が良いと評判



Cafe CLUB KEY

050-3314-2093

ケータリングはオードブルやサンドイッチ
お店はクラフトビールメインのお店



中華酒家飯店角鹿

044-522-4610

鹿島田で老舗の中華屋さん



Locostyle

044-201-8611

一押しは、ガーリックチャーハン



DB'sKITCHEN

044-555-5550

本格ネパール料理



ブラスリーほっぺ

044-533-5090

ケータリングならバケットサンドがおすすめ



オカリナ奏者

中村純子さん

そよ風と共にオカリナの音色が街を駆け巡る。
吹いているのは中村純子さんだ。

「オカリナは優しい曲を奏でるものってイメージを払拭したいんです」目を輝かせて彼女はそう意気込む。今や鹿島田を始めとするあらゆるイベントで欠かせない存在となったが、オカリナを始めたきっかけは実は意外なものだった。

「最初はサクスをやりたくて。息子が吹奏楽をやっていて家にサクスがあったので。それがたまたま市民館でオカリナ講座をやっているというチラシを目にして行ってみたんです。そこからハマってしまい、今や寝ても覚めてもオカリナを吹いています」

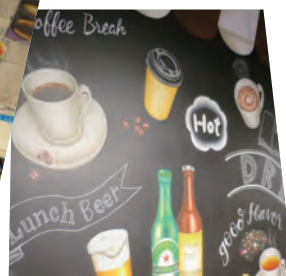
はにかむその表情からはオカリナ愛が溢れ出る。本業は保育士、その他 DayDreams、川崎セブンスター、カフェラッテといったグループに所属し、単独でも演奏依頼が相次いでいる。5 足も6 足もわらじが必要だ。さぞかし多忙な日々を過ごしていて大変かと思いきや、いきいきとした笑顔で精力的に活動している。今日もその笑顔とオカリナの風が鹿島田を彩る。



moku mokkuさんはチョークアート作家さんです。
手書きのプレート販売のほか、ワークショップも頻繁に開催
してくださっています。

Chalk art

チョーク アート



もう何度目にもなるワークショップはいつも人気です。
「初心者向け」とあるため、お子さまから大人までどなたでも楽しく参加できるワークとなっています。

黒板チョークアートについて

昨年末、店内カウンター上部の黒板をチョークアートで飾っていただきました。
店内にある大きな木と、毎月開催される音楽通りをイメージして描いてくださいました。
カフェメニューもチョークアートで鮮やかに再現されています。殺風景だった店内が一気
に明るい雰囲気包まれ、お客様からもご好評いただいています。





新川崎タウンカフェには現在約 80 名の小箱作家さんたちの作品が並んでいます。作品はすべてハンドメイド。小箱出店を始めると、小箱スクエア（ワークショップや展示販売会）を開催できます。また、作家さん同士の交流会も開催され、情報交換などもさかんに行われています。

小箱作家さんたちはみなさんおはなし好き。ワークショップや展示販売会の合い間、またウインドウショッピング中のお客さまとも会話が弾む様子がよく見かけられます。

店内で気の合う仲間が見つかることも珍しくありません。お手持ちのハンドメイド作品を並べるもよし、たったひとつの作品を探しに来るもよし、あななりの楽しみを新川崎タウンカフェで見つけませんか？

interview

インタビュー



Q 小箱ショップを始めたきっかけを教えてください

趣味のチョークアートを活かした作品の展示販売を行いたいと思い、始めました。お店に入った時に木のぬくもりが感じられる明るい雰囲気が好きで、タウンカフェさんに決めました。

Q 小箱スクエア（ワークショップ）を開催してみたいかですか？

ワークショップを開催することが初めてで、とても不安でしたが、参加者募集や会計はお店でやっていただけるので、無理なく始めることができました。参加してくださった方に「楽しかったです」と言ってもらえることが嬉しくて、不定期ですが続けています。

Q タウンカフェはmoku mokuさんにとってどんな場所ですか？

主にワークショップで利用させていただいていますが、色々な方と触れ合うことができる場所であり、また1人でゆっくり過ごすことができるカフェの穴場でもあります。ここは、幅広い年代の方々がいろんな楽しみ方で過ごせるのが良いですね。

Q 今後、どのような活動をしていきたいと思いますか？

今後も、ワークショップに参加された方が楽しかったと笑顔になっていただけるよう、続けていければと思っています。

ココドコ？



浄蓮寺にゆかりのある方が徳川家に嫁いだお返しとして徳川光國公から御朱印が送られました。そして届けられた際に通った橋を朱印橋と名付けたようです。

浄蓮寺の家紋は、そういうわけで三つ葉葵（徳川家の紋）になったようです。

歴史のロマンは、ここにもありました。是非、朱印橋も見に行ってみませんか？

カメラ撮影/木戸 真理子 記事/中村 純子



2016 年夏号 (2016.8.10)



2016 年秋号 (2016.11.30)



2018-2019 年冬号 (2018.12.25)



2019 年春号 (2019.3.29)

まちのおと

みんなで描くまちのおと

がたごと電車、ビルを抜ける風、子供のわらう声、
 ..「まちの音」を感じる
 会ってみたい人や行ってみようと思う場所がある
 ..「まちノート」に描きたしていく。
 君のための、まちのおと。

編集後記

すたっふ
つぶやき



ただのオカリナ吹きですが、今回、この編集に関わり自分の住んでる街がおもしろくなっちゃいました。自分が面白いだけでなくみんなで面白がって行きたいなーと思ってます。この記事を読んでも方も是非是非！(中村/じゅんじゅん)

まちのおとの制作にかかわることで繋がる仲間が増えたり、読んでくれる人たちと繋がることは私にとって、まちのステキを実感できるご褒美になりました。(竹内)

今回は取材のためまだまだ知らない鹿島田・新川崎の街を編集メンバーと探索したり、個人的にはじゅんじゅんさんの記事を書かせていただいたのがとても思い出に残っています。誠心誠意書きましたので読者のみなさまに伝わると思います。(木戸)

いつも何か発見がある「まちのおと」。鹿島田新川崎エリアをもう少し知れた楽しい時間でした。取材をかねたまちあるきでは、皆さんとのランチ交流がたのしかったです。(タウンカフェ 岩川)

編集にかかわっていくうちに鹿島田・新川崎エリアに詳しくなっていくのを実感します。歴史、賑わい、人…新たな発見が楽しい魅力的な街です。(香取)

七夕の短冊にほっこりしました。こんなアットホームなまち鹿島田に越してきて良かった。これからも暮らしていくぞ。そこで一句、**かいものもしごと**も楽しい**まちだもの**。(鹿島田デイズ 森部)



鹿島大神秋季例大祭は、鹿島田の最も大きな年間行事。
神輿を担ぐ人の掛け声が響き、お囃子が聴こえてくる、
日本の素晴らしい文化に触れる行事です。
(写真は2018年撮影のもの)



まちのおと

川崎市幸区鹿島田 1-1-5 パークタワー新川崎 102 TEL:044-555-0233